

おもしろ算数③⑧ (5年生)

(このページは、直接入力できません。そのまま見るか、いんさつして使ってね !!)

小学校5年生のみなさん、こんにちは。

おもしろ算数③⑧では、「整数の性質」に関わる問題です。



【問題】

① 太郎さんの学校の5年生が、ソフトボール大会に参加することになりました。そこで、太郎さんのクラスでは、出席番号を利用して、下のような2チームに分けることになりました。

Aチーム ➡ 1, 3, 5, 7, 9, 11, 13, 15, 17, 19, . . .

Bチーム ➡ 2, 4, 6, 8, 10, 12, 14, 16, 18, 20, . . .

② 花子さんの学校の5年生が、バレーボール大会に参加することになりました。そこで、花子さんのクラスでは、出席番号を利用して、下のような3チームに分けることになりました。

Cチーム ➡ 1, 4, 7, 10, 13, 16, 19, . . .

Dチーム ➡ 2, 5, 8, 11, 14, 17, 20, . . .

Eチーム ➡ 3, 6, 9, 12, 15, 18, 21, . . .

ここで問題です。

① のソフトボール大会のチーム分けの仕方を説明しましょう。

② のバレーボール大会のチーム分けの仕方を説明しましょう。

答え. ①のソフトボール大会のチーム分けの仕方

Aチームは、出席番号が奇数の人（2で割るとあまりが1の出席番号の人）

Bチームは、出席番号が偶数の人（2で割るとあまりが0の出席番号の人）

※この分け方で行くと、学級全員がA、Bどちらかのチームに入ることになります。

②のバレーボール大会のチーム分けの仕方

Cチームは、3で割るとあまりが1の出席番号の人

Dチームは、3で割るとあまりが2の出席番号の人

Eチームは、3で割るとあまりが0の出席番号の人

※この分け方で行くと、学級全員がC、D、Eいずれかのチームに入ることになります。

※①のチーム分けの仕方は、整数を落ちや重なりがなく、2つのチームに分けることができる方法です。

②のチーム分けの仕方は、整数を落ちや重なりがなく、3つのチームに分けることができる方法です。

こうした整数の分け方は、整数の性質を利用したものになります。

※4チームや5チームに分ける必要が出てきたとき、みなさんなら手際よく分けられますね。